



輝け!未来

たむら・みさき

田村

牧之原小6年 牧之原区

美咲さん

将来の夢は小学校の先生になること 自分が学んだ牧之原小学校で働きたい

今年度、私は運営委員としてよりよい学校づくりを目指して取り組んできました。特に、東日本大震災を忘れないようにと、毎月11日前後に行った「⑩①円募金」では、たくさんの人が協力してくれるように全校に働きかけました。将来、私は小学校の先生になりたいです。そして、いつか牧之原小学校で働きたいなと思います。

▼地区の年番の親方が話した言葉。「国の文化財に関係なく、先人がしてきたように地域や年代の交流により、自分たちも変わらずに続けていくだけ」▼地区の仲間たちの交流の一つになっている田遊び。いつの時代も変わらず、若者から先輩まで交流し、地域間の「絆」を持つことの大切さを取材を通してあらためて認識しました▼早いもので大震災から1年が経過。いざという時に力を発揮する、この絆や地域のつながりを大切にしていきたいです。



▼市マラソン大会やスポーツ少年団の表敬訪問をはじめ、2月はスポーツに関する取材が多くありました▼マラソン大会で10キロを1時間で走り切った76歳の選手や、全国大会に向けて瞳を輝かせる子どもたちなど、目標に向かって一生懸命に頑張る姿や充実感に溢れた表情を見ているだけで、元気をもらいました▼体を動かすのに絶好の季節が、もうじきやってきますね▼「運動するぞ!」と1年前から3キロ増えた体重計の数字を見て心に誓いました。



ペンを置いてー編集後記